



# 2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年7月30日

上場会社名 空港施設株式会社  
 コード番号 8864 URL <http://www.afc.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長  
 四半期報告書提出予定日 2020年8月3日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 甲斐 正彰  
 (氏名) 濱 隆裕

TEL 03-3747-0251

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	5,932	△2.9	1,185	△2.8	1,182	△4.3	707	△8.0
2020年3月期第1四半期	6,109	4.2	1,219	11.2	1,236	25.8	768	35.9

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 648百万円 (12.7%) 2020年3月期第1四半期 574百万円 (11.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	14.18	14.13
2020年3月期第1四半期	15.44	15.38

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第1四半期	106,136	56,594	50.9	1,084.85
2020年3月期	104,483	56,333	51.5	1,080.48

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 54,072百万円 2020年3月期 53,854百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	7.00	—	7.00	14.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	7.00	—	7.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	12,590	0.2	2,010	△19.8	1,850	△23.8	760	△50.3	15.24
通期	25,690	3.3	3,960	△5.3	3,210	△15.5	1,310	△41.1	26.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※新型コロナウイルス感染症拡大の影響については、現時点で想定しうる影響を織り込んでおりますが、今後の動向次第では変動する可能性があります。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、[添付資料]7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期1Q	52,979,350 株	2020年3月期	52,979,350 株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	3,136,237 株	2020年3月期	3,136,206 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期1Q	49,843,113 株	2020年3月期1Q	49,759,571 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料]2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(会計方針の変更) .....	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	7
(追加情報) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、世界的に未曾有の景気悪化が続き、4月初めの政府による緊急事態宣言を受けて外出自粛が広がり、旅行や外食などの個人消費が大幅に減少したほか、輸出や生産も減少しました。5月下旬に同宣言が解除され、現在、感染拡大防止策を講じつつ経済活動の再開に向けた政府の取組みが進められておりますが、感染が再拡大する懸念もあり、当面は予断を許さない状況が続いております。

我が国航空業界におきましても、国内線・国際線とも減便や運休が続き、訪日外国人客をはじめ旅行や出張などの航空需要が激減しました。宣言解除後は、一部の国内線での運航回復に向けた動きに加え、政府による国内旅行の需要喚起や出入国の緩和を目指す動きはあるものの、新型コロナウイルスの影響が長期化するとの見方もあり、エアライン各社では厳しい経営環境が続くことが想定されております。

このような経済情勢のもと、当社グループの連結業績につきましては、19年度に竣工した新規物件の稼働等があったものの、新型コロナウイルスの影響により給排水売上が減少し、売上高は5,932百万円（前年同期比2.9%減）、営業利益は1,185百万円（同2.8%減）、経常利益は1,182百万円（同4.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は707百万円（同8.0%減）となりました。

セグメント別の業績は、次の通りであります。

## ①不動産賃貸事業

不動産賃貸事業は、19年12月以降に竣工した羽田空港のテクニカルセンター倉庫棟、アークビル機内食工場、及び神戸空港の格納庫増築棟の稼働等により、売上高は4,738百万円（前年同期比2.2%増）となり、営業利益は907百万円（同0.1%増）となりました。

## ②熱供給事業

連結子会社の東京空港冷暖房㈱における熱供給事業は、一部供給先で新規施設の稼働があったものの、新型コロナウイルスの影響や外気温の低下による需要減もあり、売上高は756百万円（同0.6%増）の微増となりました。一方、費用面では、修繕費や原材料費が低減したことから、営業利益は323百万円（同40.9%増）となりました。

## ③給排水運営その他事業

給排水運営その他事業は、新型コロナウイルスの影響による空港利用者数の急減により、給排水使用量が大幅に減少し、売上高は437百万円（同39.5%減）となり、営業損失は46百万円（前年同期は83百万円の営業利益）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、流動資産のその他に含まれる21年3月竣工予定の関東学院大学国際学生寮新築工事に伴う前渡金の増加や、国有財産年間使用料の前払費用計上等により、前連結会計年度末比1,652百万円増加の106,136百万円となりました。

## (負債)

負債は、国有財産年間使用料の未払費用計上等により、前連結会計年度末比1,392百万円増加の49,542百万円となりました。

## (純資産)

純資産は、利益剰余金の増加等により、前連結会計年度末比260百万円増加の56,594百万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は50.9%と前連結会計年度末に比べ、0.6ポイント減少しました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年5月14日付の2020年3月期決算短信〔日本基準〕（連結）で発表いたしました2021年3月期の連結業績予想に変更はありませんが、今後の新型コロナウイルス感染症拡大の動向次第では変動する可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,518,663	4,243,970
受取手形及び売掛金	1,267,240	1,748,455
リース債権及びリース投資資産	7,286,793	6,925,263
営業貸付金	4,918,584	4,695,195
原材料及び貯蔵品	11,099	12,757
その他	2,240,924	7,071,556
流動資産合計	22,243,308	24,697,198
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	50,412,649	49,645,636
機械装置及び運搬具(純額)	6,365,786	6,189,186
工具、器具及び備品(純額)	420,294	387,354
土地	14,902,098	14,902,098
建設仮勘定	1,537,155	1,709,699
有形固定資産合計	73,637,983	72,833,974
無形固定資産		
ソフトウェア	249,722	236,902
ソフトウェア仮勘定	335,029	341,442
その他	15,219	15,174
無形固定資産合計	599,972	593,519
投資その他の資産		
投資有価証券	6,545,514	6,567,694
長期貸付金	1,332	1,231
繰延税金資産	700,505	693,790
退職給付に係る資産	149,523	138,831
その他	616,108	620,801
貸倒引当金	△10,267	△10,267
投資その他の資産合計	8,002,716	8,012,083
固定資産合計	82,240,672	81,439,577
資産合計	104,483,980	106,136,775

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,117,627	732,152
短期借入金	6,642,749	7,190,279
未払金	935,285	642,534
未払法人税等	567,586	449,448
未払費用	788,460	4,716,250
前受収益	1,117,907	1,156,171
賞与引当金	135,083	75,531
役員賞与引当金	26,715	14,177
固定資産撤去費用引当金	226,392	164,892
その他	330,139	457,178
流動負債合計	11,887,946	15,598,616
固定負債		
社債	6,000,000	6,000,000
長期借入金	23,402,486	21,192,198
長期預り保証金	6,286,570	6,268,824
長期未払金	326,067	239,294
役員退職慰労引当金	2,436	—
繰延税金負債	16,311	14,911
固定資産撤去費用引当金	190,804	190,804
その他	37,965	37,965
固定負債合計	36,262,641	33,943,997
負債合計	48,150,587	49,542,614
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	6,826,100	6,826,100
資本剰余金	6,982,890	6,982,890
利益剰余金	40,315,327	40,673,533
自己株式	△1,737,829	△1,737,841
株主資本合計	52,386,487	52,744,682
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,682,442	1,697,657
為替換算調整勘定	△214,202	△369,610
その他の包括利益累計額合計	1,468,239	1,328,046
新株予約権	94,722	94,722
非支配株主持分	2,383,942	2,426,708
純資産合計	56,333,393	56,594,161
負債純資産合計	104,483,980	106,136,775

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	6,109,873	5,932,544
売上原価	4,370,878	4,274,026
売上総利益	1,738,994	1,658,518
販売費及び一般管理費		
役員報酬	76,962	69,687
給料及び賞与	118,584	121,735
賞与引当金繰入額	45,207	47,496
役員賞与引当金繰入額	13,743	14,177
役員退職慰労引当金繰入額	348	348
旅費交通費及び通信費	23,223	15,135
減価償却費	5,528	6,759
租税公課	50,472	49,843
その他	185,130	148,019
販売費及び一般管理費合計	519,201	473,201
営業利益	1,219,793	1,185,316
営業外収益		
受取配当金	138,660	28,114
受取手数料	1,360	7,713
為替差益	—	4,409
固定資産撤去費用引当金戻入益	—	39,000
その他	16,829	16,469
営業外収益合計	156,850	95,707
営業外費用		
支払利息	104,697	94,803
固定資産撤去費用	20,011	536
為替差損	14,064	—
その他	1,449	3,461
営業外費用合計	140,223	98,800
経常利益	1,236,420	1,182,223
特別利益		
受取保険金	—	7,148
特別利益合計	—	7,148
特別損失		
固定資産除却損	—	0
災害による損失	—	13,376
特別損失合計	—	13,376
税金等調整前四半期純利益	1,236,420	1,175,996
法人税等	412,310	387,792
四半期純利益	824,110	788,203
非支配株主に帰属する四半期純利益	55,443	81,095
親会社株主に帰属する四半期純利益	768,666	707,108

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	824,110	788,203
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△303,704	15,214
為替換算調整勘定	54,380	△155,408
その他の包括利益合計	△249,324	△140,193
四半期包括利益	574,786	648,010
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	519,342	566,915
非支配株主に係る四半期包括利益	55,443	81,095

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響による会計上の見積りへの影響)

当第1四半期連結累計期間において、前連結会計年度の有価証券報告書に記載した新型コロナウイルス感染症の影響による会計上の見積りへの影響について、重要な変更はありません。